

韓国青年訪日団（第4～5団）招へい事業の記録

1. プログラム概要

【目的】「対日理解促進交流プログラム(JENESYS2023)」の一環として、在大韓民国日本国大使館にて選抜された大学生等を招へいし、テーマ「日本の少子高齢化対策と地方再生事例（青森県）」の下、各種視察、学校訪問、講義聴講等を通じて、日本に対する理解を深めることで、今後の日韓間の相互理解と信頼関係増進の基盤強化に寄与することを主目的とする。

【参加者】プレプログラム（オンラインによる事前学習） 韓国の大学生等 67 名
招へいプログラム 韓国の大学生等 67 名

【訪問地】プレプログラム 東京都 67 名
招へいプログラム 東京都、青森県 67 名

【日程】

■ プレプログラム：

12 月 27 日（水） 訪日前オリエンテーション（プログラム説明）

■ 招へいプログラム：

1 月 9 日（火） 羽田国際空港より入国、来日時オリエンテーション

1 月 10 日（水） 【表敬】外務省、歓迎昼食会

【視察】駐日韓国大使館韓国文化院

【視察】李秀賢氏追悼・顕彰碑視察等の新大久保フィールドワーク

1 月 11 日（木） 【学校訪問・交流】（第 4 団）法政大学、（第 5 団）目白大学、青森県へ移動

1 月 12 日（金） 【表敬・講義】青森県庁「少子高齢化対策と地方再生への取り組みについて」

【視察】青森県観光物産館

【講義】「地域×若者×企業 若者が挑戦できる町へ」

1 月 13 日（土） 【講義】「地域で子どもたちを支え合う取り組み」

【視察】十和田市現代美術館、十和田市教育プラザ、市民交流プラザ「タワーレ」

【交流】ホームステイ

1 月 14 日（日） 【交流】終日ホームステイ

1 月 15 日（月） 【交流】ホームステイ解散式

【学校訪問・交流】青森中央学院大学

1 月 16 日（火） 【視察】ねぶたの家ワ・ラッセ、成果報告会（訪日成果・帰国後の活動計画発表）
東京都へ移動

1 月 17 日（水） 羽田国際空港より出国

2. 記録写真

	
2024 年 1 月 10 日【講義】 「最近の日韓関係について」	2024 年 1 月 11 日【学校訪問・交流】 法政大学
	
2024 年 1 月 11 日【学校訪問・交流】 目白大学	2024 年 1 月 12 日【表敬・講義】青森県庁 「少子高齢化対策と地方再生への取組み」
	
2024 年 1 月 12 日【講義】 「地域×若者×企業 若者が挑戦できる町へ」	2024 年 1 月 13 日【講義】 「地域で子どもたちを支え合う取組み」
	
2024 年 1 月 15 日【交流】 ホームステイ解散式	2024 年 1 月 15 日【学校訪問・交流】 青森中央学院大学

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 韓国 大学生

少子高齢化や地域再生は避けては通れない世界的な課題であるため、日本の事例を見て、韓国に合った解決策は何かを考えることができました。また、様々な分野や方法で地域再生に取り組んでいる方々の話を聞き、地域再生のために自分の強みをどのように活かすことができるかを考える時間を持つことができました。何よりも、大学訪問先では国籍を越えて、このようなテーマについて考え、議論できる仲間と出会えたことが嬉しかったです。

◆ 韓国 大学生

重要なお客様をお迎えする日本の迎賓館を視察し、日本の様々な建築様式やお客様へのおもてなしの心を垣間見ることができました。大学生との交流では、普段考えたことのない視点で少子高齢化や地方再生についてアプローチし、新たな視点を持つことができたのがとても良かったです。参加した大学生全員が韓国に興味を持っていて、韓国に留学する予定の学生がたくさんいました。今回のクールジャパンリポーターを通じて出会った日本の友人とは長い付き合いになりそうです。

◆ 韓国 大学生

行政と民間の立場から、同じ問題に対して少し違う視点で見ることができたのが良かったです。また、ホームステイがあったのが本当に良かったです。直接感じて学ぶ日本での生活という点がとても心に響きました。ねぶたの展示は、壮大でダイナミックな絵とそれを再現したねぶたの作品が印象的で、青森と日本の伝統的な文化芸術を見ることで、職人技や日本的な芸術の世界について考えることができました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 青森県庁関係者

雪が多く寒い中、韓国からたくさんの大学生が青森県まで足を運んでいただいたことを嬉しく思います。本県で実施した講義「少子高齢化対策と地方再生への取り組みについて」では、参加した学生のみなさんが真剣に講義に耳を傾け、講師に質問するなど積極的な姿勢が印象的でした。みなさんが日本と韓国の架け橋となって、ますます交流が拡大していくことを期待しています。

◆ ホームステイ受入れ家庭

韓国の青年たちと接するのは二度目です。どなたも礼儀正しく、フレンドリーに過ごしてくれました。特に高齢者に対する接し方で感じるのは、話をよく聞いてくれることです。親切で、私たちに自信を与えてくれます。また日本に興味を持っていることや好きなものがたくさんあることが嬉しかったです。共通の話題ができました。

◆ 法政大学学生

元々大学の留学制度で韓国に留学予定でしたが、コロナにより行けなくなってしまいました。韓国に触れる機会が少なくなっていく中で貴重な交流に参加し、「韓国の方と言葉と心で繋がることができる」という体

験ができ本当に嬉しかったです。同時に、私はこんなに外国の人と繋がれることに喜びを覚えるのだと、自分への認識が深まったように思います。

◆ 目白大学学生

とても明るくフレンドリーな学生と同じグループであったため、会話が盛り上がりました。討論では、結婚・出産に対する韓国人学生の本音を聴くことができ、すごく新鮮で嬉しかったです。日本で習うのは、両国共に少子高齢化が進んでいることのみですが、討論会では、その原因について詳しく知る良い機会になりました。

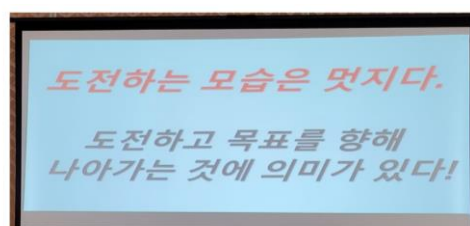
◆ 青森中央学院大学学生

今回グループに分かれてディスカッションを行いました。私のグループではそれぞれ役割分担をして教育、観光、福祉の3分野から地方再生を考えました。韓国側からこの大雪だと高齢者が生活しにくいと、それを考慮した案を考えたらどうかと提案があり、地方再生の新たな視点だと思いました。最後に一緒にグループになれて良かったと言ってもらえて嬉しかったです。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等



ホテルに 있는 회의실 같은 공간에서 오리엔테이션을 진행했다. 앞으로의 일정, 학생대표단 인사 등 준비된 절차에 따라 진행됐고 고 이수현님의 추모영상도 보았다. 이수현님의 부모님께서도 현재까지도 일본 유학생들을 위한 장학금 사업을 하신다고 한다. 이들의 뜻과 이름을 내건 장학금 사업을 지속하시는 것이 무척 대단하다고 느꼈다. 가족을 비롯한 이수현님을 그리워하는 모든 이들에게 선순환적인 추모의 방식이길 바란다.



어린이食堂 실행위원회 강연에서 가장 인상 깊었던 문구. 도전하는 모습은 멋지고, 그만큼 도전한다는 것은 어려운 일이다. 목공, 추진력, 프라모델이라는 자신의 강점을 활용해 어린이의 행복한 미소와 지역 발전을 위한 노력에 힘쓰는 멘토님의 모습을 보며 나도 지역 발전과 재생을 위해 나의 강점을 파악해 보고자 한다.

2024 年 1 月 9 日 (Blog)

故李秀賢さんの追悼映像を見ました。ご両親が留学生のために息子の意志と名前を継いだ奨学金事業を現在まで続けていることに強い感銘を受けました。

2024 年 1 月 13 日 (Blog)

子ども食堂実行委員会の講演で最も印象的だったのは、「挑む姿はカッコいい。挑戦してゴールに向かうことに意義がある」という言葉です。自身の強みを生かして子どもたちの幸せな笑顔と地域発展のために努力する姿を通し、私も地域発展と再生のために自分の強みを探していこうと思いました。

단순히 일본친구를 사귀는 것이 아닌, 한일 대학생 교류회라는 것을 가지게 되어 나라를 향한 자부 심도 높았고 일본에 대한 애착도 높아질 수 있는 계기가 되었습니다. 일본인 친구들도 사귀었어요.” 일본에선 제트세이라고만 하는 것도 배웠고 친구들이 좋아하는 한국 가수들도 들었고 우리도 오타루인 거 다들 말 하고.. 아아.. 일본인 친구들이 좋아요.... 그리고 한국친구들 일본친구들과 열심히 떠돌고 난 후, 저출산, 고령화 문제에 대해 토의하고 발표하는 시간을 가졌 어음 	 사실 서울에 살면서 지방의 문제에는 크게 관 심이 없었는데, 지방 문제를 해결하기 위해 이 렇게나 많은 사람이 노력하고 있구나라고 배워 서, 앞으로도 관련 문제에 꾸준한 관심을 갖고 살아가길 것 같습니다. 
2024 年 1 月 11 日 (blog) 単に日本人の友達を作るだけでなく、日韓の大 学生交流会ということで、韓国に対する誇りを 感じ、日本への愛着も高まるきっかけになり、日 本人の友達もできました。日本では Z 世代と呼 ばれることも学びました。そして、両国の学生と 少子高齢化問題について話し合い、発表する時 間を持ちました。	2024 年 11 月 13 日 (blog) ソウルに住んでいるので、地方の問題にはあま り関心がなかったのですが、地方の問題を解決 するためにこれだけ多くの人が努力しているこ とを知り、今後、関連する問題には常に関心 を持ちながら生きていきたいと思います。
青森 NEWS WEB 韓国の大学生 青森県で少子高齢化対策や地 方再生を学ぶ 01月15日 07時07分  海外の学生に日本への理解を深め てもらおう外務省のプログラムの一 環で、韓国の大学生が青森県を訪 れていて少子高齢化対策や地方再 生の事例について学んでいます。 外務省は日本への理解を深めてもら おうと年間を通じて世界各国から 若者を招いていて、今月、青森 県には日本語などを専攻する韓国の学生 6・3 人が滞在しています。 この「韓国青年訪日団」の歓迎式が先週、青森市の「アスパム」で開催されました。 県観光国際戦略局の松尾英輔次長は「青森らしい冬の景色を楽しみ、多くの県民とふ れあって青森の魅力韓国に広く伝えてほしい」とあいさつしました。	 津軽ステイ「一生の記憶」 訪日韓国学生、63人が報告会 五所川原 津軽地方の一般家庭に2泊3日のホームステイした韓国青年訪日団の大学生が、15日、五所川原市のホテルサルトル上野川町報告会を開いた。学生たちはさまざまな文化体験しなごを紹介し「青森県の魅力をいっぱい感じる事ができた」と盛況で満ちた。訪日団のホムステイは、公益財団法人日暮文化センターが主催。津軽ステイ「一生の記憶」の制作、温泉、ストリートダンスの華など、学生たちそれぞれの思い出を披露し「日本の文化に触れてとても楽しい対話だった」と、生まれない記憶を（藤本耕一） 交流基金の要請にあおもち五所川原グリーン・ツーリズム協議会などが定めた。韓国全土から通る韓国青年訪日団の大学生が、15日、五所川原市のホテルサルトル上野川町報告会を開いた。学生たちはさまざまな文化体験しなごを紹介し「青森県の魅力をいっぱい感じる事ができた」と盛況で満ちた。訪日団のホムステイは、公益財団法人日暮文化センターが主催。津軽ステイ「一生の記憶」の制作、温泉、ストリートダンスの華など、学生たちそれぞれの思い出を披露し「日本の文化に触れてとても楽しい対話だった」と、生まれない記憶を（藤本耕一）
2024 年 1 月 15 日 (NHK 青森) 「韓国の大学生 青森県で少子高齢化対策や地 方再生を学ぶ」少子高齢化対策と地方再生をテ ーマに、一行が青森県内でのフィールドワーク や五所川原市周辺でホームステイを予定してい ることなどを紹介。	2024 年 1 月 17 日 (東奥日報) 「津軽ステイ『一生の記憶』訪日韓国学生、63人 が報告会」2泊3日のホームステイ後に実施さ れた報告会の様子を紹介。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表 (訪問地：東京都、青森県)

Jenesys2023 겨울 축제패미포터 4조 소감	5단 6조 C그룹 2023 겨울 JENESYS
<발달소감> 첫째, 평소의 생각과 다른 것은 대부분 예상외로 긍정적인 것을 느꼈습니다. 자신이 살고 있는 지역의 문화를 알게 되고, 또 다른 나라의 문화를 접하는 것 자체가 매우 흥미롭고, 또한 자신의 생각을 표현하는 기회가 되는 것 같습니다. 둘째, 이번 행사에 참가한 친구들이 각자 가진 장점을 발휘하고 있는 것을 보았습니다. 특히, 이번 행사에 참가한 친구들이 각자 가진 장점을 발휘하고 있는 것을 보았습니다. 셋째, 이번 행사에 참가한 친구들이 각자 가진 장점을 발휘하고 있는 것을 보았습니다. <태마에 대한 생각> 이번 기회를 통해 한국과 일본 양국을 경험하는 자랑스러운 기회인 동시에, 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 이번 행사를 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. <액션플랜> 발라기(2명) 스텝하기(3명) 동아리보기(4명) sns업로드 (인스타그램, 유튜브) 일본어 기초 학습 문화 이해 프로그램 참여 지역 사회 봉사 활동 -호세이대, 아오모리대 등 대학에서 교환학생 일본어 기초 학습 문화 이해 프로그램 참여 지역 사회 봉사 활동 -태마에 대해 공부하고 연구한 내용 공유하기 일본어 실력 시험 채점해 주기 <최종목표> 교환학생 신청, 워킹홀리데이 합격, JLPT1급, JPT800	한국청년방일단 ... "참여 소감" 이번 방일은 정말 뜻깊은 경험이었습니다. 특히, 이번 방일을 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 이번 행사를 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 역사적 배경을 소개합니다. 이번 방일은 정말 뜻깊은 경험이었습니다. 특히, 이번 방일을 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 이번 행사를 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 역사적 배경을 소개합니다. 이번 방일은 정말 뜻깊은 경험이었습니다. 특히, 이번 방일을 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 이번 행사를 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 역사적 배경을 소개합니다. 이번 방일은 정말 뜻깊은 경험이었습니다. 특히, 이번 방일을 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 이번 행사를 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 역사적 배경을 소개합니다. 이번 방일은 정말 뜻깊은 경험이었습니다. 특히, 이번 방일을 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다. 이번 행사를 통해 두 나라의 문화와 언어를 배우는 좋은 기회가 되었습니다.
【訪日中の学び】 日本文化の多様性を満喫する特別な経験ができました。都市の現代性と伝統が共存する姿や自然景観まですべてが印象的でした。 【テーマに関する訪日中の発表】 「少子高齢化」という社会問題に対して多様な意見を交わす中で視野を広げることができました。また、地方再生事例の講義を通じて、地域の発展と持続可能性のための戦略について考察しました。 【アクション・プラン】 ・InstagramやYouTubeなどのSNSを活用してJENESYSプログラムについて周知に紹介していきます。 ・学校訪問で交流した日本の友人やホームステイのホストファミリーと継続的に交流を続けます。 ・大学生訪日団の同窓組織 KJAF (Korea Japan Alumni Forum) に参加し、日本との交流を引き続き推進します。	【訪日中の学び】 ホームステイでは家庭の文化と机上の勉強では不可能な実践的な日本語を学び、重要で大切な思い出になりました。全体を通して旅行だけでは感じられない多様な価値観を学ぶことができました。このような経験を元に友好的な日韓関係が持続するように努力します。 【テーマに関する訪日中の発表】 少子高齢化対策と地方再生事例に関する関係者の講義を聞き、地域の大学生と連携したインターン活動の勧め、コンテストの実施など、現職者ならではの独自の政策を学ぶことができ有益でした。 【アクション・プラン】 ・訪日中の写真を利用して SNS で発信します。 ・サークル活動を通して日韓の大学生交流に参加します。 ・ねぶた祭りに関する発信をします。 ・知り合った日本人学生と韓国で交流します。 ・日本企業の就職博覧会に参加します。 ・交換留学・JLPT の準備をします。 ・日韓の少子高齢化問題に関心をもち続け、改善案を提示します。 ・日韓文化交流プログラムへ参加します。

实施团体名：公益财团法人日韩文化交流基金